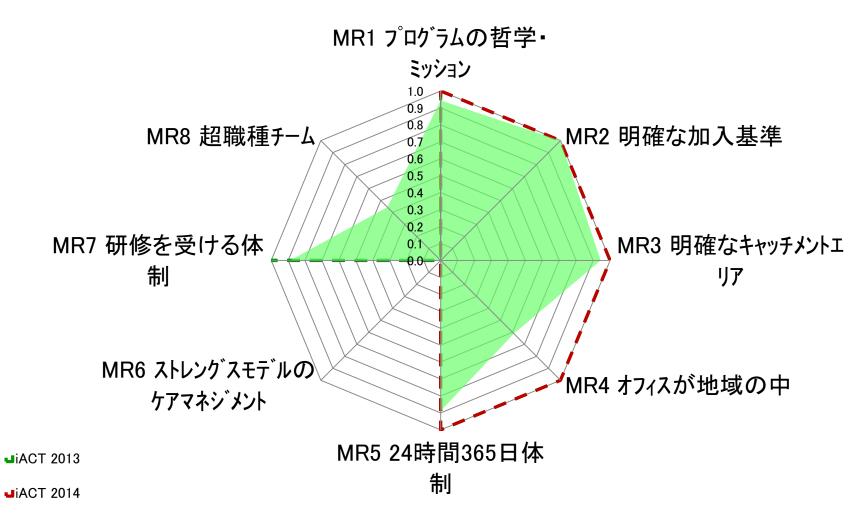
チーム名 iACT

フィデリティ調査担当者名:フィデリティ担当者(園・片山)

結果のまとめ

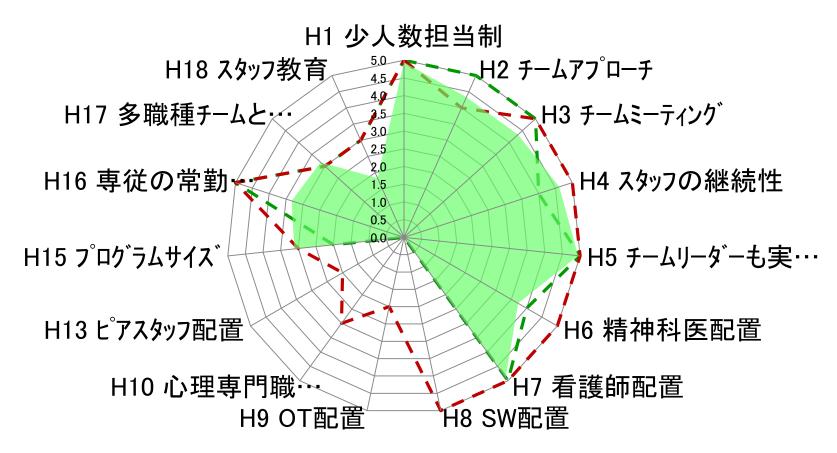
• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	
施設名	iACT (2014年度)
調査実施日	2015年3月26日
調査担当者	片山•園
Minimum Requirement(8項目中)	5
新フィデリティ	
人的資源:構造と構成	3.6
人的資源:構造と構成(a項目除く)	4.0
組織の枠組	3.7
組織の枠組(a項目除く)	3.8
サービスの特徴	2.8
サービスの特徴(a項目除く)	3.4
フィデリティ全体	3.4
フィデリティ全体(a項目除く:団体会員に適用)	3.8

Minimum Requirementの状態



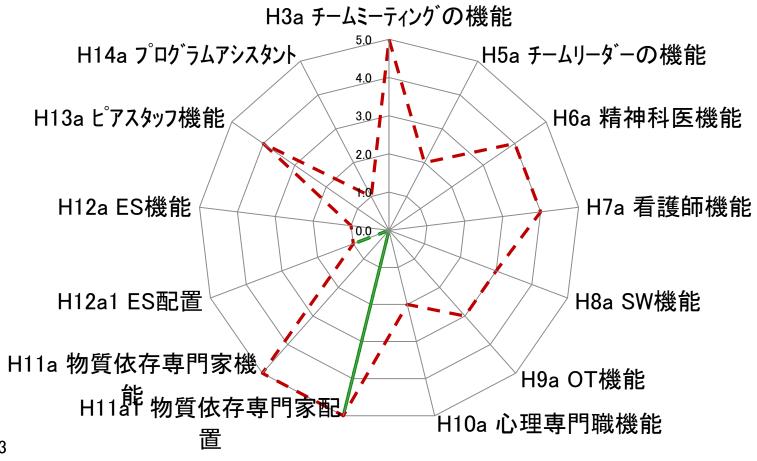
Mean Score on 2013 (n=18)

人的資源



- **□**iACT 2013
- **□**iACT 2014
- Mean Score on 2013 (n=18)

人的資源(A)

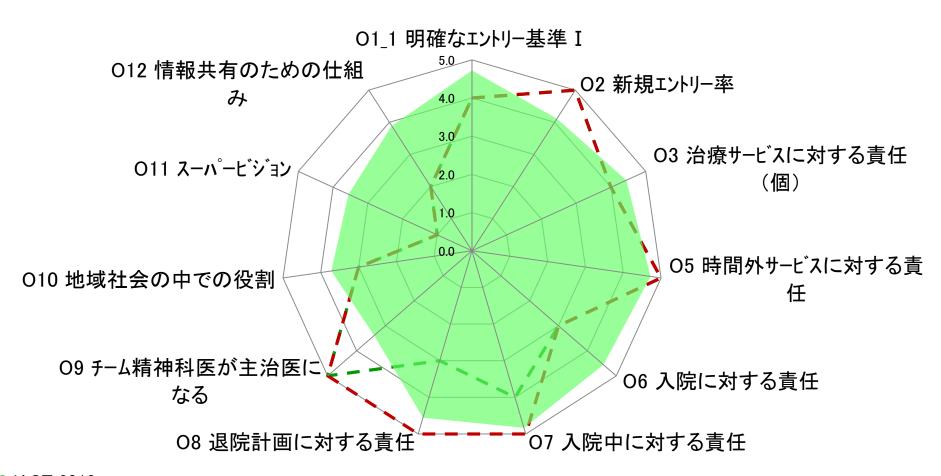


LiACT 2013

LiACT 2014

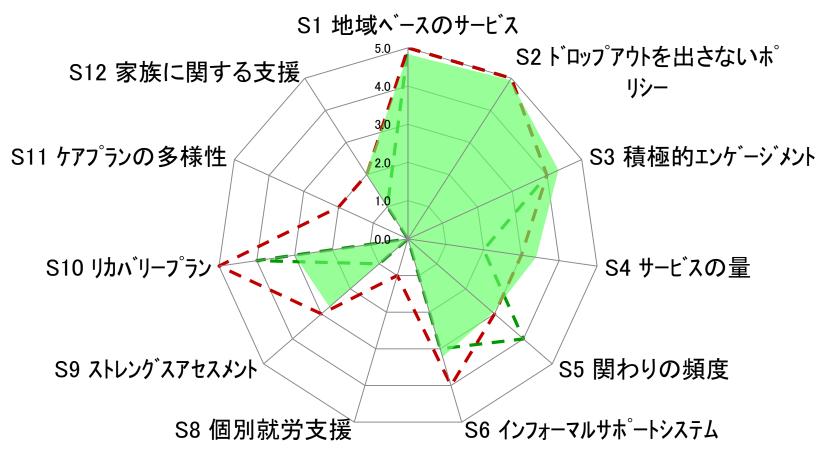
■ Mean Score on 2013 (n=18)

組織の枠組み



- **L**iACT 2013
- **L**iACT 2014
- Mean Score on 2013 (n=18)

サービスの特徴



- **L**iACT 2013
- **L**iACT 2014
- Mean Score on 2013 (n=18)

チームのストレングス

- 物質依存(アルコール依存)の方々に対する支援
- モニタリングシートを使った定期的な評価
- ストレングスに基づいたリカバリープランの作成
- クリニックの全スタッフが訪問に従事
- クライシスプランの作成
- オフィスの建物が心地よい、絵や書の作品など
- 昨年度の課題を克服し着実に成長しているチーム
- 吉本先生が忙しいのに、やさしい。(夜間のオンコールなど)愛がある。

ストレングス

- スタッフ同士の連携があり、やさしくて親切。
- 全ケースレビューを朝のミーティングで真面目にしている。
- 利用者への訪問時に、世間話をしつつも服薬の話やアルコールの話ができている。

チームの展望

- よりストレングスに焦点を当てることが可能?ショートステップを具体的に (ミーティングでの報告内容、各種シート、など)
- 定期的なケースカンファレンスの実施
- 就労への支援→新スタッフの加入で期待大